

～ 第 7 回 第 6 次留萌市総合計画策定市民会議 ～

【開催概要】

- 平成 28 年 8 月 12 日（金） 14:20～15:10
- 留萌市役所 3 階 3・4 号会議室

【出席委員】

座長	伊 端 隆 康	委員	大 石 昌 明
副座長	大 館 哲 也	委員	串 橋 伸 幸
		委員	谷 龍 嗣
		委員	田 村 裕 樹

（委員 6 名）

【事務局】

地域振興部長	中 村 秀 寿	政策調整課主幹	佐々木 仁 彦
政策調整課長	高 橋 一 浩	政策調整課主査	江 川 雅 信

【協議及び意見交換事項】

- ① 意見交換会での主な意見について 【資料 1】
- ② 第 6 次総合計画市民会議(案)について 【資料 2】

【内容】

- ① 意見交換会での主な意見について
 - 計画策定後、具体的にどうしていくのか。
 - 商店街がまちの中心だという概念を持っていなかった。
 - まちの中心を決めて、公共施設の建て替えについては、異論がなく進めるべき。
 - 共通点は「ひと」、「人づくり」
 - 年の検証、進捗状況をチェックしていく場の設定が必要。
 - 担い手不足問題を抱えており、業界の枠を超え連携した取り組みが必要。
 - それぞれ役割分担を明確にしていく、実行していくための協議の場づくりが必要。
 - 他人事すぎる。会議所としてやらなければならないことまで、意見してくる。
- ② 第 6 次総合計画市民会議(案)について
 - P1：『キーワードは「ひと』』で決定。「たった 9 人」の「たった」を削除し、文末を強いよう現に改め、その他一部文言修正する。
 - P5：基本テーマは「みんなでつくる まち・ひと・きぼう 次の時代へ続く留萌」で市民会議としては決定する。
 - P6：意見交換の中でも出てきた「教育」を分割し、6 区分で調整する。
「港」に関しては、経済もあるが観光の面も大きい。国の予算獲得のためには、産業としての位置づけが必要ではないか。
「港」以外の表現も検討してもいいのではないか。事務局一任
 - P8：教育と付随して子育ても地方創生の観点から必要。「子育て・教育」で分割する。
 - P12：公共施設だけではイメージがわからないので、もう少し具体的に出す。
まちの中心を決めていかなければならないというところを強調してもいい。
小見出しを付け、文末を強い表現に改める。
 - P13：共通する単語「市民参加」を「ひと」に改める。条例を明記することでわかりやすい。
 - P14：文化会議の出席を確認する。⇒団体名簿と出席者を確認し、欠席のため削除。

【市長への提言】

- 8 月 19 日（金）午後 1 時 30 分から 市長室